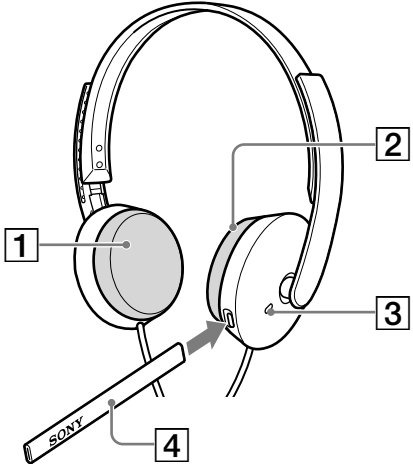
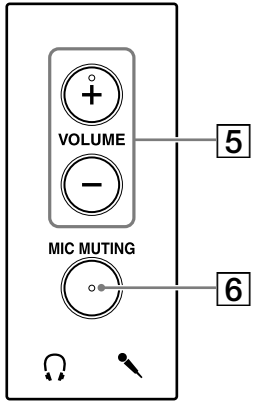


各部のなまえ

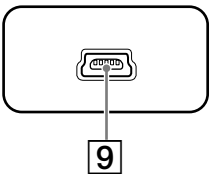
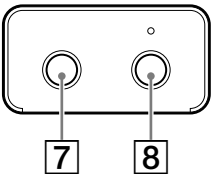
ヘッドセット DR-350



USBオーディオボックス UAB-350



USBオーディオボックス接続部

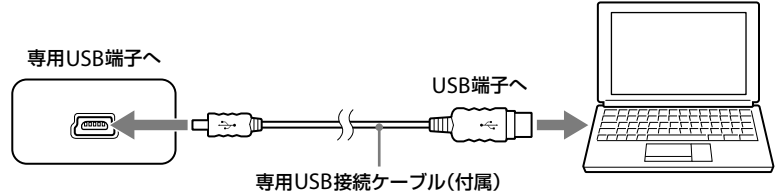


- イヤパッド(Right / 右)
- イヤパッド(Left / 左)
- マイク
- ボイスチューブ
ヘッドセットにボイスチューブを取りつけます。
- VOLUME +* / - ボタン(ヘッドセット用)
ヘッドセットの音量を調節します。
- MIC MUTING ボタン
(消灯) OFF: マイク入力はミュートされません。
(点灯) MUTING: マイク入力はミュートされます。
- ヘッドホン端子
- マイク端子*(プラグインパワー対応)
- 専用USB端子

* 識別用の突起(凸点)がついています。操作の目印としてご利用ください。

準備1:接続する

パソコンと本機のUSBオーディオボックスを、付属の専用USB接続ケーブルで接続します。



ご注意

- 本機はUSB(USB2.0 Full Speed)をサポートしています。
- USBハブ、またはUSB延長ケーブルをお使いの場合の動作保証はいたしかねます。必ず付属の専用USB接続ケーブルを使って接続してください。
- 本機をパソコンに接続した場合、パソコン側の音量が最大になる場合があります。ご使用前にパソコン側の音量を下げてください。
- USBオーディオボックスを使用した場合、パソコンからのデジタル放送の音声は出力されません。デジタル放送の音声を聞く場合は、USBオーディオボックスを使用せずに、ヘッドセットを直接パソコンに接続してください。

準備2:USBドライバをインストールする

お使いのパソコンのOSが、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、およびMacintoshの場合、USBドライバはOSに含まれており、本機を初めてUSB端子に接続したときに、USBドライバがインストールされます。

パソコンの画面にしたがってインストールしてください。詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

異なるUSBポートに本機を初めて接続した場合は、USBドライバのインストールが必要な場合があります。

Windows 2000/Windows XP

本機をパソコンに接続すると、自動的にUSB複合デバイス、USBヒューマンインターフェイスデバイス、USBオーディオデバイスがインストールされます。

Windows Vista/Windows 7

本機をパソコンに接続すると、自動的にUSB複合デバイス、USBヒューマンインターフェイスデバイス、UAB-350がインストールされます。

Macintosh

本機をパソコンに接続すると、自動的にUAB-350がインストールされます。

準備3:音楽CD再生の設定をする

本機にて音楽CDを聴くためには、お手持ちのパソコンのCD-ROMドライブで、デジタル音楽CDを使用可能にする設定が必要です。

お使いのパソコンのOSを確認して、下記の手順にしたがってこのCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にするをチェックしてください。Windows Vista、Windows 7、Macintoshの場合、音楽CD再生の設定は不要です。

Windows 2000

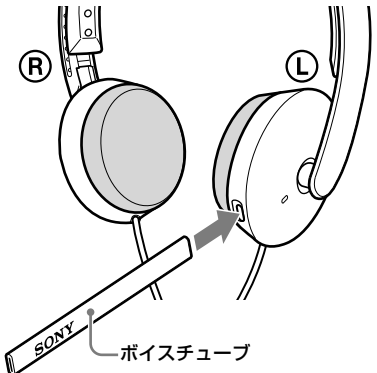
スタートメニュー→設定→コントロールパネル→サウンドとマルチメディア→ハードウェアタブを選択→音楽再生用のCD-ROMドライブを選択してプロパティをクリック→再度プロパティタブをクリック→このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にするをチェック

Windows XP

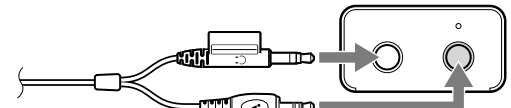
スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→ハードウェアタブを選択→音楽再生用のCD-ROMドライブを選択してプロパティをクリック→再度プロパティタブをクリック→このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にするをチェック

使いかた

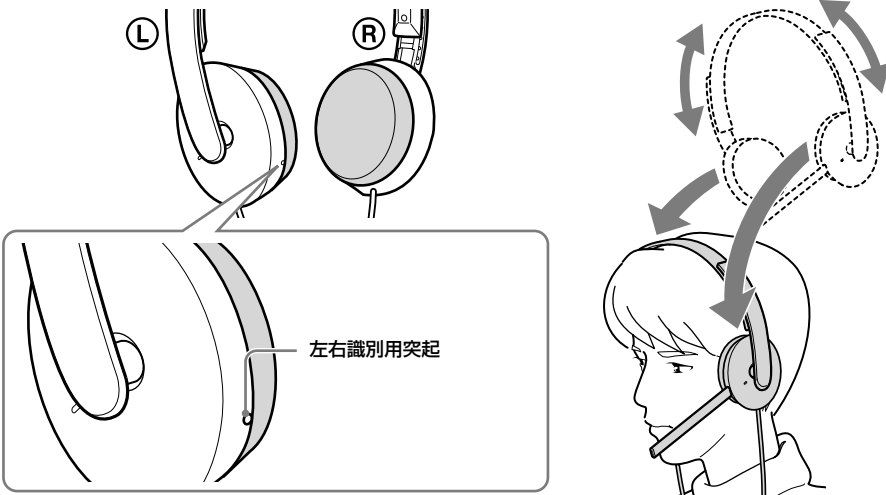
- Sony ロゴを外側にしてボイスチューブをヘッドセットに取りつける。
ボイスチューブを取りつけると、マイクでの集音効果が上がります。



- ヘッドホン端子にヘッドホンプラグ(黒)を差し込み、マイク端子にマイクプラグ(ピンク)を差し込む。
UAB-350はヘッドセットDR-350専用です。他のヘッドセットを接続すると、不具合や故障の原因となります。



- ヘッドバンドを伸ばして長さを調節し、⑧印を右耳に、⑨印を左耳にして、ヘッドセットを装着する。
⑨印のついた方には左右識別用の突起があります。



ヘッドセットから音楽/音声は出力されないときは

音楽ソフトなどを再生中に本機のUSBケーブルをパソコンに接続すると、音楽/音声はヘッドセットから出力されないことがあります。その場合は、音楽ソフトなどの再生を一度停止し、再び再生を行ってください。(お使いのソフトウェアによっては、ソフトウェアの再起動が必要な場合があります。)

マイク入力レベルを調節するには

マイク入力の音量は、パソコン側で確認と調節をおこないます。お使いのパソコンのOSを確認して、下記の手順にしたがって入力レベルの確認と調節をしてください。

なお、パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

■Windowsの場合

Windows 2000

スタートメニュー→プログラム→アクセサリ→エンターテイメント→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、スタートメニュー→設定→コントロールパネル→サウンドとマルチメディア→オーディオタブを選択して録音の優先するデバイスがUAB-350になっていることを確認し、音量をクリック→録音コントロールの 슬라이ダーでマイクの入力レベルを調節

Windows XP

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→エンターテイメント→サウンドレコーダーで録音を行い、再生してマイク入力レベルを確認→マイク入力レベルが大きすぎる場合や小さすぎる場合は、スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド、音声、およびオーディオデバイス→サウンドとオーディオデバイス→オーディオタブを選択して録音の既定のデバイスがUAB-350になっていることを確認し、音量をクリック→録音コントロールの 슬라이ダーでマイクの入力レベルを調節

Windows Vista

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→サウンドレコーダーで録音→スタートメニュー→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→サウンド→録音タブを選択→オーディオ録音デバイスからUAB-350を選択して規定値に設定をクリック→再度UAB-350を選択してプロパティをクリック→レベルタブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

Windows 7

スタートメニュー→すべてのプログラム→アクセサリ→サウンドレコーダーで録音→スタートメニュー→コントロールパネル→サウンド→録音タブを選択→オーディオ録音デバイスからUAB-350を選択して規定値に設定をクリック→再度UAB-350を選択してプロパティをクリック→レベルタブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

■Macintoshの場合

Appleメニュー→システム環境設定→サウンド→入力タブを選択してスライダーでマイクの入力レベルを調節

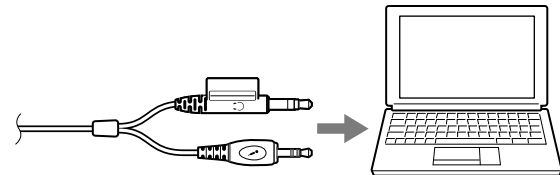
ご注意

- 本機のマイク入力は、オーディオ録音デバイスのミュートに対応していません。USBオーディオボックスのMIC MUTING ボタンをご使用ください。
- お使いのソフトウェアによっては、設定が必要な場合があります。お使いのソフトウェアの取扱説明書などをご確認ください。

ヘッドセットを単独で使用する場合

本製品は、USBオーディオボックスを使用せずに、ヘッドセットを単独ですることもできます。

パソコンのヘッドホン端子にヘッドホンプラグ(黒)を差し込み、パソコンのマイク端子にマイクプラグ(ピンク)を差し込む。

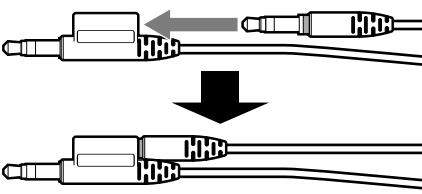


ご注意

- ヘッドセットを直接パソコンに接続する場合、Apple製MacintoshおよびMac OSでは動作しません。
- ヘッドセットの音量はパソコン側で調節してください。

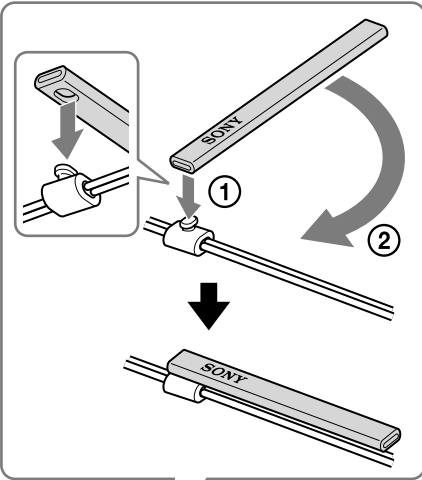
マイクプラグを使用しない場合

マイクを使用せずにウォークマンなどを聞くときは、マイクプラグを、ヘッドホンプラグに装備のプラグホルダーに差し込むと、コードが絡みません。



ボイスチューブを使用しない場合

ヘッドセットから取り外したボイスチューブは、紛失しないようにヘッドセットのコードに取り付けて保管することができます。



- ボイスチューブの穴にコードの凸部分を差し込む。
- ボイスチューブを90度回転させて固定する。

ソニーの相談窓口のご案内

本機についてご不明な点や技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

ホームページで調べるには

➔ AV 関連商品・アクセサリ カスタマーサポートへ(<http://www.sony.co.jp/av-acc>)
ヘッドセットに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

電話・FAX でのお問い合わせは

➔ ソニーの相談窓口へ(下記電話・FAX番号)
・お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

セット本体に関するご質問時:

- 型名: DR-350USB
- 製造(シリアル)番号: USBオーディオボックス本体裏側のラベルに記載
- ご相談内容: できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

接続に関するご質問時

質問の内容によっては、本機に接続される機器についてご質問させていただく場合があります。事前にはわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

使い方 相談窓口	フリーダイヤル……………0120-333-020 携帯電話・PHS……………一部IP電話: 0466-31-2511
修理 相談窓口	フリーダイヤル……………0120-222-330 携帯電話・PHS……………一部IP電話: 0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

左記番号へ接続後、最初の
ガイダンスが流れている間に
[309]+[#] を押してください。
直接、担当窓口へおつなぎします。